

JART Vision 2040

診療放射線技師職の継続と発展

長期目標

国民から求められる新たな役割の獲得

- 放射線業務以外の拡大
- 病院以外の業務拡大

中期目標（5年）

5年後に組織率70%（2028 年）

- ・ 教員 , マネージャーの入会促進
- ・ 会費の見直し

四病協 , 養成機関との連携強化

- ・ 卒前 ・ 卒後で一貫した教育
- ・ ラダーの周知

管理者の育成とラダーの活用

- ・ ラダーの周知
- ・ 大都市圏 , 大学病院の管理者へアプローチする

診療放射線技師会の組織強化

- ・ 役員 , 事務局

2025年の報告と2026年の目標

中期目標

5年後に組織率70%（2028 年）

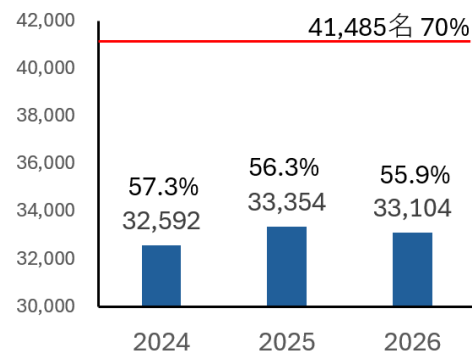
（2025年度）報告

① 入会促進

- ・フレッシュズセミナーの開催方式の変更
- ・会員のメリット強化（広報）
- ・マネージャーの入会促進ができなかった
- ・予防医療ラダー2026年度開講した

② 退会抑制

- ・会費の見直しについては会員数の減少により再検討。



（2026年度）

①入会促進

- ・会員のメリット強化
- ・組織率50%以下の地区技師会の入会促進強化
- ・中堅層を狙ったキャリアデザイン研修（資産形成）：人材育成委員会担務

② 退会抑制

- ・中堅層の退会について分析する

四病協，養成機関との連携強化

- ・全国協議会と年2回懇談会と行い連携強化した

- ・四病協を通じた病院管理者への入会促進

（2025年度）報告

- マネージメントラダーの完全Web化
- ラダー制度を会員が理解しやすく見直しを行った

（2026年度）

- ラダー制度の広報と活用

診療放射線技師会の組織強化

- 更なる若手役員の登用
2024-2025 57.33歳
2026-2027 54.69歳

- DX化
医療基礎コース認定証書の発行 2,927枚
講師依頼状の発行 2,520枚
講習会等の参加証の発行 3,309枚
認定資格の認定証書の発行 2,327枚
など 合計13,767枚

- 合理的な運営を目指した運用の見直し

（2025年度）報告

事業

- ◎ オンラインコンテンツの充実と無料化
→ ラダーLv2：12科目全て開講
(2026年度～)
- ◎ 若者向け広報戦略（TikTok や Instagram）
→ Instagram開始
- ◎ 勤続40年表彰の制定・会費免除の検討
→ 検討して見送った。
- ◎ マネージメント研修の見直し
→ 完全Web化した
- ◎ 健診事業への参画（健診部門ラダー作成）
→ Lv2を2026年度から開始した。

（2026年度）目標

事業

- ◎ ラダーコンテンツの追加検討
 - ・ 情報セキュリティ
 - ・ AIの学習
 - ・ 介護・福祉
- ◎ ラダーLv4完成
- ◎ 学習コンテンツの見直し
- ◎ 研究助成に対して本会の目標にあった公募研究を行う
- ◎ 診療放射線技師のキャリアデザイン研修
- ◎ 国際協力の推進

（2025年度）報告

組織

- ◎ 事務局体制の強化・見直し
 - ・ 会員情報システムの強化
 - ・ 事務局組織改編
 - ・ 広報の迅速化（事務職員対応）

- ◎ 役員の業務と定年制の検討（組織強化：若手の活用）
 - ・ 役員の増員
 - ・ 定年制については未検討

（2026年度）目標

組織

- ◎ 事務手続きのDX化の強化

- ◎ 財務体制の強化